



ありがとうございました

本市と包括連携に関するブー
ースタウン協定を締結して
いる株式会社千葉ジェッツふ
なばし様より、連携事業の一
環として、「幼児用ミニバス
ケットゴール」を寄贈いた
だきました。希望する保育園・
幼稚園の計42園に配布し、有
効に活用いたします。



▲寄贈されたミニ
バスケットゴール

感謝状をいただきました

公益財団法人日本ユニセフ協会から、市ウ
クライナ支援事業実行委員会に対して感謝状
が贈呈されました。この感謝状は、同実行委
員会が4月と5月に行ったウクライナ支援事
業の収益金のうち150万円を、募金として同協
会に寄附したことに對するものです。



▲県ユニセフ協会福本事務局長（中央左）、服部名誉会
長（中央右）、同実行委員会代表者の皆さま

市民伝言板 /

●八千代歴史浪漫紀行～第3弾菅田の里～ 午前は
歴史講座、午後は歴史散歩の予定です。昼食は市の
郷土料理です。先着30人。10月29日(土)午前10時～午
後3時、市民会館第3会議室。1,000円（昼食、資料、
保険代含む）。申し込みは、(一社)八千代市観光協会・
高田☎080-7270-3200

会員募集

◆アスール・ギターアンサンブル クラシッ
クギター合奏、経験者・初心者・年齢問わず
大歓迎。第2・4土曜日午後1時～5時、緑
が丘公民館。入会金1,000円、月2,500円。中
村☎080-1397-6985

◆八千代台西市民の森花壇を守る会 ボラン
ティアで市民の森の花壇に色々な花を咲かせ
てみませんか。不定期活動。西田☎486-2010

観光協会春のフォトコン2022の大賞が決定しました

春を感じられる163点の作品の応募が

市観光協会が3月1日から5月31日まで
募集していた「春のフォトコン2022」の
入選作品が発表されました。応募総数163
点の大賞に選ばれたのは、村上の新川沿い
の桜並木で子どもたちを撮影した作品。撮
影者のさやさんは「3人仲良く、大きくなっ
てね」との思いを語りました。

入選作品は、同協会ホーム
ページか、右のコードから見
ることができます。



▲生まれたばかりの弟を抱っこする兄弟の写真です。
豊かな自然や春を感じられる作品が入選しています

廃棄予定だったベンチをカラフルにリニューアル

やちよ京成バラ園に現在設置されている
色とりどりにペイントされたベンチ。この
ベンチは、京成勝田台駅北口のバス停移動
に伴い、廃棄予定だったものを八千代台ま
ちづくり協議会が譲り受け、八千代中学校
と八千代台西中学校にペイントを依頼し、
生徒たちが色鮮
やかに仕上げま
した。

一脚一脚に思
いを込めて仕上



▲八千代中制作



▲八千代台西中制作

げられたデザインは、市の花「バラ」や梨
などが描かれており、訪れた多くの人の目
を楽しませています。

11月には、八千代台第3公園と八千代台
西市民の森にベンチを移設する予定なの
で、見つけたらぜひ腰かけてみてください。

ミニ・ガイド

■防衛医科大学校学生募集 ①医学科、②看護
学科。高卒者・高専3年次修了者（見込み含む）
で21歳未満（5年4月1日現在）。受付期間は①10
月12日(水)、②10月15日(土)まで。試験日は①10月
22日(土)、②10月15日(土)。船橋出張所☎475-2084

■行政書士による無料相談会 相続、遺言、外
国人ビザ関係、各種許認可などの相談にお答え
します。10月1日(土)午後1時～3時、J R 船橋
駅北口デッキ広場、南口船橋フェイスマルシェ
J R 津田沼駅自由通路。県行政書士会葛南支部
☎047-401-2022

■講演会「精神障害者が社会で暮していくた
めに」 精神障害者（統合失調症）の患者を身内に
持つ家族を対象に、障害者就業・生活支援セン
ターあかね園による講演会を開催します。9月
22日(土)午後1時30分～4時、プラッツ習志野（習
志野中央公民館）北館集会室1。申し込みは、
電話かファクスで習志野八千代心の健康を守る
会・渡邊☎453-6760へ

■ご存知ですか？労働委員会～個別的労使紛争
のあっせん～ 県労働委員会では、労働者と使

用者の間で生じた解雇・パワハラ・労働条件の不
利益変更などのトラブルの間に入り、円満解決
を目指す「個別的労使紛争のあっせん」を無料で
行っています。労働者、使用者のどちらからでも
申請できます。問い合わせ・申し込みは、同委員会
事務局（千葉県庁南庁舎7階）☎043-223-3735へ

■福祉のしごと就職フェア in ちば（後期） 社
会福祉施設などへ就職希望者を対象に、採用担
当者との個別面談の場を提供します。履歴書、
スーツ不要。10月1日(土)午後1時～4時、市川
グランドホテル7階黄金の間。事前申込不要。
県社会福祉協議会千葉県福祉人材センター☎
043-222-1294へ

■印旛沼シンポジウム「印旛沼を楽しもう～印
旛沼のこれから～」 パネラーの活動事例を紹
介。先着100人。10月9日(日)午後1時～3時30分、
ウィシュトンホテル・ユーカリ。申し込みはメ
ールで（件名を「印旛沼シンポジウム申込」、
本文に氏名（ふりがな）・住所・連絡先電話番号）
☎entry@kanpachiba.com へ。申し込みにつ
いての問い合わせは、環境パートナーシップち
ば☎090-8116-4633へ。その他のことは、印旛沼
環境基金☎043-485-0397へ

八千代歌壇

鶴岡 美代子選

友の字で友の言葉で書かれたる死亡通知が友より届く

昭和から平成・令和の波に乗り感謝と共に卒寿迎える

とぼと歩むふたりのあとに来る白杖の人の馴れし足音

モノクロの「ローマの休日」夫とみる夢みし青春 互いの

胸に

自信作を問えば「これから」と九十五歳老いの深さは空の

深さか

いつも同じ色のシャツ着るゼレンスキー氏地下生活に瘦せ

しか危惧す

理髪屋の鏡の中のじいさんは意外に若くニヤリと笑ふ

ミンミンの鳴けばトウキビの熟し頃母の畑の遠い思い出

はえばたてたてばあゆめというけれどむずかしいんだはじ

めのいっぽ

選評 一首目、コロナ禍ということもあり、葬儀の形がど

んどん変わってきている。本作のような別れ方も出

てきた。いかにも現代風で新しく、亡き人の知恵を感じる。二

首目、お元気で卒寿を迎えられたことへの祝意で選んだ。波に

乗っている最中とのこと、百歳を目指して航海中だ。三首目、足

音を取り上げ、健康者より障害者が勝っている事の発見がある。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

大笑いしたいが顎が固くなり 八千代台西 古川百目紅

潰瘍の機嫌取りつつ屋うどん 大和田 関川由美胡

秘め事を我慢仕切れずついぼろり 勝田台 福島 つぐ

さようなら腹内うき輪今年こそ 緑が丘 奈良 直美

一番の無駄は煙草と妻が言う 村上団地 成瀬 謙三

残雪に露の芽見つけ秘密基地 勝田台 芹田 慶玉

絵本から夢の発芽に水をやる 大和田 阿部けいこ

ヒマワリよ戦禍の空に凜と咲け 八千代台北 小川 剛毅

濡れながら蛤取りが袋上げ 大和田新田 澁谷 和子

好奇心意欲が老いを若くする 緑が丘 黒木 麗

温もりを伝えたくなり頬はさむ 緑が丘 藤井美恵子

リサイクル・ガイド
消費生活センター☎483-1151(代表)

●受け付けは、土日、祝日を除く午前8時30分～午後5時。市
内在住の人が対象です。企業・営利団体は利用できません。
「ゆずります」無料▼折り畳みソファ(ベッド紺色)／ベッド
時縦180cm×幅110cm・ソファ(時縦90cm×幅110cm)